公式試合記録

公益社団法人
日本ホッケー協会

大会名：　2015年 U18女子日韓交流戦

試合番号	備考	年	月	日	開始時間	場所	ピッチ
3		H27	11	28	10:00	岐阜県グリーンスタジアム	A

チーム名		試合		チーム名
JAPAN		0	1	KOREA
(1勝2敗)	1Qt	0	0	(2勝1敗)
	2Qt	0	0	
	3Qt	0	0	
	4Qt	0	1	

NO	先発	背番号	氏名	G	Y	R
1	31	1	田中　秋桜（GK）			
2	✓	2	久冨　ひかり（GK）			
3	✓	4	塚田　みなみ			
4	16	5	平田　有真			
5	✓	7	鈴木　美結			
6	31	8	早戸　美優			
7	16	10	小林　はな			
8	16	11	的場　朱音			
9	✓	12	川口　花菜			
10	✓	13	今井　明日香			
11	✓	14	遠藤　凪沙			
12	16	15	尾本　桜子			
13	✓	17	西尾　亜祐美			
14	16	18	田村　綾菜			
15	✓	19	岡田　聖奈			
16	✓	20	柴田　佳歩			
17	✓	22	松　郁実			
18	✓	24	木村　晴奈			

NO	先発	背番号	氏名	G	Y	R
1	✓	1	CHOI YOU BIN（GK）			
2	✓	2	LEE SO RA			
3	✓	6	LEE JI WON			
4	43	7	KIM EUN HYE			
5	✓	8	KWON SO YOUNG			
6	✓	9	KIM MIN JEONG			
7	✓	10	CHOI SE YOUNG			
8	✓	11	KANG SU YEONG			
9	✓	12	SUNG BO KYUNG			
10	3	13	LEE YOUNG HYUN			
11	43	14	LEE HAN NA			
12	✓	15	PARK SEON MI			
13	✓	16	MUN SEUNG HWA			
14	44	17	KIM MYEONG SEON			
15	✓	18	HONG HUI GYEONG			
16		21	KIM JI EUN（GK）			
17						
18						

時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種

時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種	時間	No.	種
52	11	PC									

10	9	8	7	6	5	4	3	2	1	順	先攻・後行	SO戦	先攻・後行	順	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
										背番号				背番号										
										○/×				○/×										

監督	佐々木正人	佐々木正人	監督	Jeon Hong Kwon	
アンパイア	恩田賢二	恩田賢二	アンパイア	YOO MOON KI	
R.アンパイア			S.アンパイア		
ジャッジ	山本儀之	山本儀之	S.アンパイア		
ジャッジ	西永　毅	西永毅	T. O.		

日韓交流大会
第３戦　１１月２８日（土）１０：００～

１勝１敗で並んだ最終戦は、日本のセンターパスにより開始される。韓国優勢にゲームが進む中、８分、右からのセンタリングを＃７鈴木が低い姿勢で守りシュートを打たせない。その後も何度も攻められるが、＃４塚田、＃19 岡田らの粘り強い守りで得点させない。一方、日本も攻め込むが、韓国の堅い守備により、サークルに入ることができないまま０－０で終える。

第２ピリオドに入り、先制点の欲しい韓国は、４分、右よりドリブルでサークルに入り PC を取得する。韓国＃11 の KANG がプッシュシュートを放つが＃２久富が好セーブし、得点を許さない。続く５分にもロングパスを受けた＃15PARK がリバースヒットシュートを放つが、ゴールの枠を捉えることができない。日本は、７分、＃７鈴木－＃15 尾本へパスを繋ぎ、相手 DF と１対１になるがシュートを打つことができない。10 分、右よりセンタリングを受けた＃15 尾本がシュートを左上段に放つが GK にはじかれて LC となる。その後も、韓国ペースで進むが＃５平田、＃19 岡田、＃20 柴田、＃7 鈴木の粘り強い守りで０－０のまま終える。

第３ピリオドに入っても韓国のドリブルからの攻撃は止まらない。31 分、左よりプッシュシートを放つも＃１田中の好セーブにより得点を許さない。さらに韓国は強烈なヒットパスを前線のＦＷに合わせ攻撃をしかける。35 分、韓国はドリブルで左サイドから日本陣地内に侵入して中央からシュートを打つが、ＧＫ＃１田中が好セーブするもこぼれ球を拾われプッシュシュートを打たれる。ＤＦの＃20 柴田が体を張って止めたがＰＳとなる。ＰＳは韓国＃11KANG が左下段にシュートを打つがＧＫ＃1 田中がファインセーブし得点を許さない。7 分にも韓国の攻撃から PC を取得されたが、3 回の堅い守りで得点を許さない。一方、日本は 9 分左サイドで受けた＃17 西尾が中央へ切れ込み＃12 川口へパスをするがサークルへ入れない。すると、韓国はターンオーバーからドリブルを仕掛けてＰＣを取得する。日本はＤＦが体を張った守備でシュートを打たせない。得点したい日本は攻撃を仕掛けるがサークルに入ることができないまま０－０で終了する。

第４ピリオドに入ってすぐに韓国はセンターパスからの単独ドリブルで＃15PARK が 4 人を抜き、リバースシュートを放つが枠を外れる。日本は韓国のロングパスを＃22 松がインターセプトしドルブルで攻撃を仕掛けるがパスを繋ぐことができない。50 分にも＃17 西尾がドリブルから＃18 田村へパスをするがシュートを打つことができない。すると 51 分、韓国は強烈なヒットでロングパスを通し、GK＃1 田中と１対１になるが PC で防ぐ。この PC を韓国＃11KANG がゴール右隅にプッシュシュートを決めて０－１とリードされる。さらに追加点をねらう韓国は再三強烈なヒットでロングパスをねらい日本ゴールを脅かす。日本も 55 分＃7 鈴木のドリブルから縦に繋ぐがサークルに入れない。得点の欲しい日本は終了間際にも＃14 遠藤から＃18 田村にパスを繋ぐが韓国の厳しいチェックによりサークルに入れないまま終了となる。通算成績は日本の１勝２敗となり惜しくも負け越した。

	シュート数	ＰＣ数
日本	1	0
韓国	6	7